

大野記念病院 整形外科

先進テクノロジー

Mako

メイコー

Makoが導く新たな未来

人工関節は、ただの装置ではなく、
患者さまの未来への懸け橋です。
痛みを取り除き、
「もう一度自由に歩きたい」という願いを
叶えることが私たちの使命です。

最先端の技術でからだに負担の少ない手術

Makoの3つのポイントとメリット

01

高度な術前計画

Advanced Preoperative Planning

患者ごとの骨格情報を基に、インプラントのサイズ、設置位置、骨の切除位置と量を決定します。

〔 治療計画通りの
安全かつ正確な手術 〕

02

術中のバランス調整

Intraoperative Balancing

関節のバランスをリアルタイムで調整し、関節が安定する適切な人工関節の位置を確認します。

〔 手術後の
脱臼リスク・痛みが少ない 〕

03

ロボティックアーム支援

Robotic Arm Support

医師の操作するロボティックアームが、計画通りに骨を切除し、インプラントの設置を支援します。

〔 血管・神経の損傷を
最大限に防ぐ 〕



人工関節置換術とは

痛みや動きにくさを改善するために、傷んだ関節を人工のものに取り替える手術です。
当院は、最新設備の手術支援ロボットMako(メイコー)を導入しているため、より安全で正確な手術が可能です。



2006年

米国で開発された

人工関節置換術用の
ロボティックアーム
支援システムです。

Makoを“知る”

18年を 超える

臨床実績あり

日本国内でも、2024年3月までに
2万例を超えて
使用されています。

330

を超える
論文により
支持

35

か国で
使用され
100万例以上の
人工関節置換術に使用

※Makoシステムが導入されている国での累計

〈ストライカー公式ホームページより〉

10000 例以上

山内院長の
整形外科手術の
通算執刀数(骨折治療、人工関節)

年間の人工関節
置換術の施行実績

100

件以上

2022年～2024年の間で303件(膝・股関節)

2017

年にナビゲーション
システムを導入

OHNOを“知る”



山内 伸一

YAMAUCHI SHINICHI

- 院長
- 大阪公立大学医学部
臨床教授

2021

年には手術支援ロボット
Makoを導入し
より正確な技術の提供が
可能になりました。



お問い
合わせ

紹介状をお持ちの方・患者さまの紹介について

社会医療法人寿楽会 大野記念病院
患者総合支援センター

TEL.06-6531-0819

(電話受付時間 平日9:00～19:30／土曜日9:00～13:00)

当院の整形外科、Makoに関して
ホームページでより詳しく
案内していますのでぜひご覧ください。

